

この燃焼器用ホースをご使用になる皆様へ

LPガス用 燃焼器用ホース 取扱説明書

ご使用になる前によくお読みください。

なお、この説明書で▲は警告を表したものです。

▲ 警告

- ・燃焼器用ホース近くには火気等をさけ、炎や輻射熱により温度上昇しないようにしてください。
- ・燃焼器用ホースに物を落としたり、衝撃を加えないでください。
- ・燃焼器用ホースは点検できない場所での使用は避けてください。
- ・燃焼器用ホースは分解したり取り外したりしないでください。
- ・燃焼器用ホースは過酷な環境下では早めに取り替えてください。

燃焼器ホース各部の名称

| 呼び | 接続 | 形状 | 標準長さ (mm) |
|----|-------------------|--|-----------|
| 10 | R1/2 × TUねじ |  | 300 |
| 14 | | | 500 |
| | | | 700 |
| | | | 900 |
| | | | 1200 |

▲ 警告

- ・ガス漏れが発見された時はすぐにガスの元栓を閉じて、換気扇を使わず自然換気をしてガス販売業者に連絡してください。

お願い

1. 保証書は、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。保証期間などが明記されています。保証書は必ずお受け取りください。
2. 設備の安全を図るため、安全使用期間の過ぎる前に、ガス販売事業者へ連絡し新品と交換してください。安全使用期間は製造後、7年間です。
また、安全使用期間内でも性能等に異常が生じた時は新品と交換してください。
(製造年月は、本体の六角部に数字で表示してあります)
3. 燃焼器用ホースが適合性検査合格品であることを合格マークによりご確認ください。



(合格マーク)

・このガス栓について、お気づきの点、不明な点などございましたら
ガス販売事業者又は株式会社桂精機製作所までご連絡ください。

ガス販売事業者：

株式会社 桂精機製作所
〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町 1-1
TEL(045)461-2334 (代)

工事施工者 ガス販売事業者の皆様へ

LPガス用 燃焼器用ホース 取付説明書

取付工事は、液化石油ガス設備士の資格を有する方が行ってください。

この説明書は、LPガス用燃焼器用ホースの取付方法について説明いたします。よくお読みのうえ、工事を行ってください。なお、この説明書で▲は警告を表したものです。

1. 仕様および各部の名称

| 呼び | 接続 | 形状 | 標準長さ (mm) |
|----|-------------------|---|-----------|
| 10 | R1/2 × TUねじ |  | 300 |
| 14 | | | 500 |
| | | | 700 |
| | | | 900 |
| | | | 1200 |

(標準長さにおけるガス流量：kW)

| 呼び | 長さ(mm) 接続 | 300 | 500 | 700 | 900 | 1200 |
|----|-------------------|------|------|------|------|------|
| 10 | R1/2 × TUねじ | 36.4 | 33.6 | 30.8 | 28.0 | 26.6 |
| 14 | R1/2 × TUねじ | 58.8 | 57.4 | 54.6 | — | — |

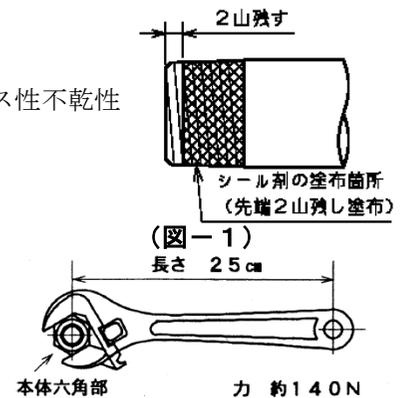
▲ 警告

- ・この燃焼器用ホースは、LPガス設備以外には使用しないでください。LPガス専用のホースです。
- ・この燃焼器用ホースは、燃焼器用ホース以外には使用しないでください。
- ・燃焼器用ホースは分解・改造を絶対にしないでください。
- ・火炎、輻射熱を受ける場所、冠水する場所、湿度の高い場所、洗剤、食用油等のかかる場所には設置しないでください。
- ・燃焼器用ホースは、2本以上接続することは絶対にしないでください。
- ・TUねじ部は、「TU」表示のある燃焼器具側のねじ、もしくは専用の接続具に接続してください。
- ・配管用パイプレンチをスパナの代用にしないでください。キズが付き腐食の原因となります。

2. 取付手順

(1) 燃焼器用ホースとフレキガス栓を接続する。

- ① 燃焼器用ホースおねじ先端部2山残し全周にわたり、耐LPガス性不乾性シール剤を塗布してください。(図-1)
- ② 接続に際しては、ガス栓のねじ込み側の本体六角部にスパナをかけ35N・m(350kgf・cm)以下でねじ込んでください。
締付力は長さ25cmのスパナの先端に約140N(14kgf)以下の力を加えることを目安としてください。(図-2)



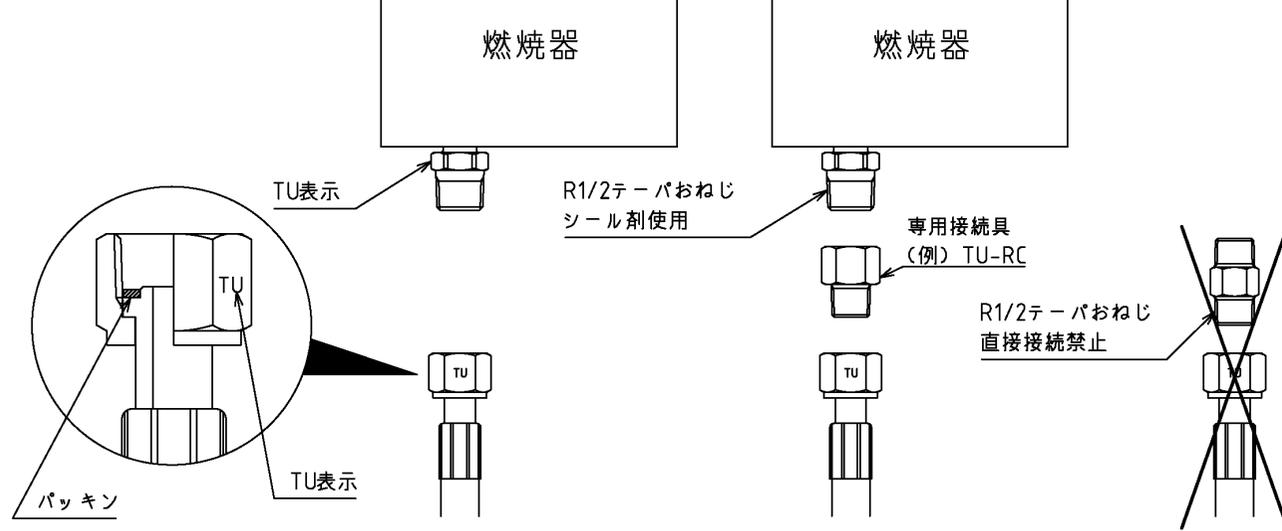
(2) 燃焼器用ホースと燃焼器具を接続する。

- ▲ ① TUねじ部は、パッキンシール構造になっていますので、ねじ部にシール剤等を使用しないでください。

〔図-2〕

- ② 接続に際しては、六角部二面幅にスパナをかけ $20 \sim 30 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($200 \sim 300 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) でねじ込んでください。
締付力は長さ 25 cm のスパナの先端に約 $80 \sim 120 \text{ N}$ ($8 \sim 12 \text{ kgf}$) の力を加えることを目安としてください。

⚠ ③ 一度取り外したTUねじのパッキンは、再度締付時に新品に交換してください。



TU表示を確認する (図-3)

3. 気密試験および作動確認

取付終了後は、「**液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律**」に定められた気密試験およびガス栓の開閉操作を行い、作動状態の確認をしてください。

4. 設置後の維持管理

LPガス設備の安全を図るため、燃焼器用ホース本体に数字で表示してある製造年月と型式名 (FH10, 14-SS-0.2~1.2m (2~12の表示)) とメーカー名 (桂精機製作所) を消費者保安台帳に記録して、期限管理によって保安確保に万全を期してください。

設置後、同梱されているシールの黒枠内を剥がし、ホースもしくは近くの見やすい場所に貼付してください。

この製品の交換期限は製造後7年間です。また、交換期限内でも、性能等に異常が生じた時は新品と交換してください。(製造年月は、燃焼器用ホース本体の六角部に数字で表示してあります)

⚠ 警告

- ・点検・調査時にはガス漏れその他、ねじ部及びカシメ部等に著しい錆や変形、燃焼器用ホース本体に亀裂、ひび割れ、切傷、磨耗等異常がないか調査してください。それらがあるとガス漏れや燃焼器用ホース本体の抜けなどの事故につながる恐れがあります。直ちに交換してください。
- ・ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆等の発生を防止するため、よく拭き取ってください。腐食しない検知液については弊社にお問い合わせください。
- ・燃焼器用ホースを保管される場合は、長期間の在庫にならないようご注意ください。保管は、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所は避けてください。

5. ガス使用者への説明事項

取付工事完了後、燃焼器用ホース使用者に対し、「LPガス用燃焼器用ホース取扱説明書」について説明し、内容を理解して頂いたうえ使用者に保管するよう、別紙「LPガス用燃焼器用ホース保証書」と共にお渡しください。